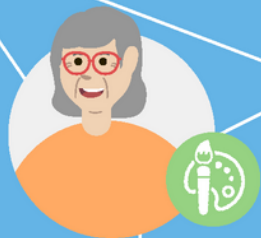


みんななじ

講師用資料



目次 INDEX

みんななびとは

01. 実施前の準備・打ち合わせ事項

- ・ 連絡および打ち合わせ
- ・ ヒアリング内容（講座企画）
- ・ 運営体制

02. 実施要項（運営に関する基本ルール）

- ・ 実施時間
- ・ 参加人数
- ・ 会場&設備
- ・ 過去実施会場
- ・ 費用・報償
- ・ 募集・申込方法

03. みんななびの提供価値

- ・ 保護者・こどもインタビュー
- ・ 講師インタビュー

04. 実施実績（過去開催コンテンツ）

- ・ 一般講座（過去実施タイトル）
- ・ 特別編

05. みんななびLINE配信例

- ・ 講座タイトル / 紹介文
- ・ 画像

学びあい・助けあい・好きが見つかる「みんななび」

みんななびとは、地域全体が主体となって学び合い、助け合い、新たな興味や好きなことを見つけることを目的とした教育プラットフォームです。



世代間の交流

大人から子ども、若者から高齢者まで、すべての世代が一緒に学び、助け合うことを重視しています。



新たな興味の創出

学校では学ばないスキルや知識も提供し、子どもたちの新たな興味を引き出す場として機能します。



地域と企業の協力

地域や企業、町に縁のある人々が講師となり、実践的なスキルや知識を共有することで、コミュニティ全体の成長を促進します。



共助文化の活性化

世代を超えたコミュニケーションを通じて、地域に根付く共助文化を活性化させ、地域社会の結束力を高めます。

01. 実施前の準備・打ち合わせ事項

連絡および打ち合わせ

- ・ 電話、メールにて連絡
- ・ 役場にて打ち合わせ

ヒアリング内容

- ・ タイトル/サブタイトル
- ・ 講座内容
- ・ 募集人数
- ・ 対象学年
- ・ 持ち物
- ・ 必要設備
- ・ 講座イメージ画像

運営体制（役場側）

- ・ 開催会場および設備の予約
- ・ 参加者募集および管理
- ・ 平日のみ「あさひ野小学校」
児童限定で送迎対応
(学校→会場)
- ・ 当日講師サポート
(出欠確認、進行補助)

※当日現地までは、スクールバスまたはノッカルでの送迎になります。
お帰りは各ご家庭でのお迎えをお願いします。

02. 実施要項 運営に関する基本ルール

実施時間

- ・ 通常放課後の15:30～16:30（1時間）
- ・ 実施日は、講師の都合を確認し決定
- ・ コンテンツ内容により延長可（過去実績：1時間半）
- ・ 休日実施の場合、時間帯は要相談（休憩時間を含め2時間を目安）

参加人数・対象者

- ・ ご希望に合わせて募集可能
- ・ 年齢制限、保護者同伴なども希望に合わせて可
- ・ 各会場の上限
 - ・ 朝日町図書館会議室：最大20名
 - ・ 明治記念館（和室）：最大15名
 - ・ まちなか体育館：上限なし



届けよう！私たちの折り鶴を
ヒロシマへ！



楽しい茶道体験講座

02. 実施要項 運営に関する基本ルール

会場&設備

- ・ 主な会場
 - ・ 朝日町図書館（※月曜休館）
 - ・ 明治記念館（和室、※月曜休館）
 - ・ まちなか体育館
- ・ 過去実施会場
 - ・ 保健センター（料理系コンテンツ）
 - ・ あさひ野小学校体育館
 - ・ ふるさと美術館
 - ・ 五叉路クロスファイブ
 - ・ サンリーナ

※機材・備品については要相談



空手を体験しよう！



中国武術カンフー体験

02. 実施要項

運営に関する基本ルール

(募集締切：実施日の3日前)

費用・報償

- ・ 講師料：講師（先生役）1名につき、謝礼1,000円をお渡しします。
（受取方法は、あさひまちコインまたはあさひ商品券）
- ・ 材料費
 - ・ 必要な場合に限り、町が3,000円を上限に負担します。
 - ・ レシートまたは領収書と引き換えに精算します。

募集期間・申込方法等

- ・ 募集期間：実施日の1～2週間前にLINEで募集開始します。
- ・ 申込方法：募集期間中、みんななび公式LINEアカウントから申込みできます。
- ・ 人数連絡：確定人数および学年内訳は、締切翌日にご連絡します。

※休日の場合は翌平日



“MOT”見て、踊って、楽しんで！



ウクレレ体験

03. みんななびの提供価値 保護者インタビュー

保護者が考える子どもにとってのメリット

- ・興味を広げるきっかけになっている
- ・異なる地域、小学校、学年の子どもや大人と知り合える（みんななびで新たなコミュニティがうまれている）
- ・みんななびに参加することが、ゲームやYouTubeなどのデジタル以外の方法で、放課後時間を楽しめる機会になっている

保護者にとってのメリット

- ・実施場所が小学校から徒歩圏内/スクールバス便があるため、送迎負担が減る
- ・高齢の祖父母が孫の面倒をみる時間が減り、祖父母の負担が軽減される
- ・子どもの興味や関心事に気づくきっかけになる
- ・子どもがやりたいことを叶えられる
- ・町のイベントを知るきっかけになる（まちゼミ等）
- ・もともとやらせたかったことをやらせるきっかけになる（空手・書道など）
- ・高学年のお兄さん・お姉さんが面倒をみてる

03. みんななびの提供価値 保護者インタビュー

保護者からいただいた声

- ◆興味を広げるきっかけになっている
- ◆みんななびで新たなコミュニティがうまれている
- ◆デジタル以外の方法で放課後時間を楽しめる

≪コメント一部抜粋≫

・英語が楽しかったようで、家でも英語であいさつしたり英語学習アプリ (Duolingo) をやるようになった。
・習い事まで行くことはしないけど、気軽に色々な体験ができるのが良い。
・今までやったことがないことや興味がなかったことを友達から誘われたことがきっかけになって、参加してみる、経験してみる、というのはとても良かった。やってみないと分からないと思うから。
・みんななびで習った事を家でもやりたがる。興味の移り変わりが見れて良い。
・自宅で過ごすときYoutubeやゲームばかり。デジタルから離したい。みんななびに参加すると必然的にデジタルを使わない環境になるので良い。
・ゲーム以外の時間を増やしてくれる (ゲームはやめないけど)
・あさひ野小の子と友達になったようで、スーパーとかであつたら挨拶していた。保護者、学校の先生、習い事の先生以外の大人と知り合う機会になっているのも良いこと。町であつたりすると「あ、みんななびの人だ」と覚えていて、話したりする。
・学年が違う子と知り合うのも良い。特に年上の子と話すのが子どもとしては楽しいみたい。
・違う小学校の子と会う機会を作れるのが良い。知らない子と会う機会はあまりない。知らない大人とも出会えて良い。小さい頃に色々な人と知り合うことでコミュニケーション能力が身につくと思うので。

03. みんななびの提供価値

保護者インタビュー

保護者からいただいた声

- ◆送迎の負担が減る
- ◆高齢の祖父母の負担軽減される
- ◆子どもの興味に気づききっかけになる
- ◆子どもがやりたいことを叶えられる
- ◆町のイベントを知るきっかけになる(まちゼミ等)
- ◆もともとやらせたかったことをやらせるきっかけになる
(空手・書道など)
- ◆高学年のお兄さん・お姉さんが面倒をみてくれる

<<コメント一部抜粋>>

火・木は祖父母の家にいるが、70代で2人も面倒を見るのは負担になっている様子。みんななびがある日は祖父母の家に行かないので、負担が減って助かる。まちゼミにこの前参加してみて、とても楽しかった様子。そういう取り組みがあるの知らなかったから、みんななびを通して知れてよかった。

・習い事の送迎が本当に大変。みんななびなら図書館に自分で行けて、仕事帰りに迎えにいくだけなので助かる。

児童館はあまり高学年がいないのでありがたい

・英語や工作、図工という分野が好きなんだな、というのを気づききっかけにみんななびで体験して和太鼓・フラダンスをはじめた

休みの日など、子どもがやりたいといったことでもなかなか行動に移せない。やりたいと言ったことをやらせてあげられる、行動に移せるのが良い。子どもがやりたいということをやらせてあげられるのは良かった。

空手をもともとやらせたかった。その一歩目ができたので良かった。みんななびで子どもが空手に興味持ってもらえたら嬉しい。

習い事の体験はあるけど参加するハードルが高い。気軽に参加できる

03. みんななびの提供価値 こどもインタビュー

みんななびに参加して良かった・楽しかったこと

- ・ 学校以外の場所でも友達に会える
- ・ 違う学校の子とも知り合える・仲良くなれた
- ・ 家ではできないことが体験できる、色んなことが体験できるのが良い
- ・ みんななびで体験したことを家族に教えたら喜んでいたので嬉しかった



「花の女王」バラについて知ろう！



私たちの山の景色を描こう！



まいぶんKAN展示ツアー



オリジナル携帯うちわ

04. 実施実績 過去開催コンテンツ

一般講座（過去実施タイトル）

地元企業・施設

- ・おこづかいから学ぶお金の話（北陸銀行 泊店）
- ・発電を体験して、電気のことを楽しく学ぼう！（関西電力）
- ・野菜と健康のおはなし&ベジチェック（住友生命）
- ・まいぶんKAN展示ツアー（まいぶんKAN）

住民・地元団体

- ・届けよう！私たちの折り鶴をヒロシマへ！
（広島県被爆体験/伝承者：佐野環さん）
- ・バルーンアートにチャレンジしよう！（ドリームの会）
- ・和太鼓体験教室（あさひ若駒太鼓）
- ・昔のあそびを体験しよう！（カワセミの会）
- ・「花の女王」バラについて知ろう！（日だまりの会）



まいぶんKAN展示ツアー



発電を体験して、
電気のことを楽しく学ぼう！



野菜と健康のおはなし&
ベジチェック



和太鼓体験教室

04. 実施実績 特別編

DAIKIイリュージョンショー



日本生命保険相互会社と朝日町とが締結している包括連携協定を活用した特別コンテンツ
プロのイリュージョンに子どもたちは目を輝かせて参加していました。

05. みんななびLINE配信例

地域の保護者の方が登録している「みんななびLINE」で講座の情報を発信する際に、講座のタイトルや講座内容などの紹介文が必要になります。文言について一緒に考えましょう！

「みんななびLINE」での発信例

ポイント
一目で何をする講座かが分かるシンプルなタイトルがおすすめ！

- 内容がわかる画像 1枚
- 講座のタイトル 50字まで
- サブタイトル,一言 50字まで
(例) ○○をして、○○を体験しよう！
○○を通して、○○を楽しく学ぼう！
- 講座内容の紹介文 200字まで
どんな内容なのか具体的に紹介します。
- 自由記述欄 100字まで
持ち物や注意事項等あれば

「みんななびLINE」の講座一覧画面と、講座詳細画面のスクリーンショットが示されています。左側の画面は講座一覧で、右側の画面は「楽しい茶道体験講座（初級編）」の詳細ページです。右側の画面には、講座の画像、タイトル、サブタイトル、詳細内容、および自由記述欄が示されています。また、右側の画面には「ポイント」として、一目で何をする講座かが分かるシンプルなタイトルがおすすめと記載されています。